

学校便り第10号

学級数 34

在籍児童数821(前月比+1)

じのーん142TH 2月(如月)号

令和6年2月1日(水)

宜野湾市立宜野湾小学校

〒901-2207

宜野湾市神山一丁目1番1号

TEL:098-892-3006

FAX:098-893-8838



【学校教育目標】

他者と協働しながら、より良いものを創り出そうとする児童の育成

○よく考える子

○心身ともにたくましい子

○思いやりのある子

○みんなのために進んで働く子

発行者 校長 甲斐 達二

大切な月、体調管理の徹底を・・・



新年のあいさつを行ったばかりなのに、早くも1月は終わり、今日から2月です。

『1月往ぬる2月逃げる3月去る』のことわざどおり、月日がどんどん流れていくのを実感します。

保護者の皆様方におかれては、日頃から、お子様の健康管理をはじめ、交通安全の見守りや温かい声かけ、学年・学校行事への協力など、いつもご支援頂いておりますことに感謝申し上げます。

また、19日に実施しました授業参観日及び音楽発表会には、年始のお忙しい中、たくさんの保護者に参観のうえ、児童を激励して頂きました。参観者数は703名でした。ありがとうございました。

さて、学校では次年度への準備が着々と進み、子ども達には変容が見られます。

去る1月25日には、新児童会役員選挙が行われ、次年度のいわゆる「新しい学校のリーダー」が決定しました。また、これから学校を支えていく現5年生は、委員会活動の準備をしています。宿泊学習を終えた5年生は体験活動やお友達との協力や協働を通して、少したくましくなっています。これまで学校をリードしてきた6年生が良い見本となっているようです。

6年生はますます安定し、既に中学校進学を見据えていることが授業や生活態度から分かります。24日(水)には、宜野湾中学校生徒会の皆さんが6年生に対して「中学校とはこんなところ」という説明をしてくれました。立派に堂々と説明を行う宜中の生徒を見てみると、宜小の6年生の成長した姿が重なって見えます。近くに「なりたい自分」のお手本があること。宜野湾小学校は環境に恵まれています。

他の学年も1年間で大きく成長しています。

1年生は入学時とはまったく違います。弟や妹ができる、お世話しなくてはいという自覚の芽生えでしょうか。自分でできることがとても増えています。

2年生は中学年への準備をしています。小学校の学習の基礎(土台)をしっかりと固めています。

3年生は理科や社会などこれまでと違う新しい教科が増え、勉強する時間が増えた学年でした。活発で体を動かすことが大好きな3年生は、体が強くなっています。

4年生は1クラス40人近くで編制する4学級という大所帯でスタートしました。体が大きくなり教室が狭いと感じたことでしょうか。そのような中でも、年間を通して落ち着いて学び、力を付けてきました。

さあ、今日から2月です。今学期実施の大きな行事は、5年・6年が受検する「沖縄県到達度調査」と卒業式、令和5年度の修了式くらいです。

そして、今月は学習のまとめを行い、次年度へ繋げる大切な月です。どうか体調を崩すことなくこの月を乗り切って欲しいところですが、今年もインフルエンザが流行し、クラスによっては8名から9名の欠席者がおり、ぎりぎりの状況で学年や学級閉鎖を免れている状況があります。

各ご家庭におきましては、引き続き、お子様の健康管理をお願いします。特に朝のお子様の様子は注意して観察して下さい。インフルエンザはすぐに流行します。流行を最低限に抑えたいものです。

併せて、「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底、食事、適度な運動、あまり重ね着をしないで登校させる等の配慮をお願いします。宜野湾小学校の子ども達はお昼休みなど運動場で日光を浴びながら体を動かす子が多いのが特徴です。免疫力がUPするといわれています。学校では学級での健康管理と共に、縄跳び運動やマラソン、体を動かす遊びなど推奨しております。どうか、学校と家庭と連携して宜小の子ども達にこの時期を乗り切りさせましょう。宜しくをお願いします。



宜中生徒会説明

あいさつ運動1年